

I. はじめに

II. 第1講 書く前のヒント

1. 完成のイメージからさかのぼる
  - A. 作業の手順をあらかじめ考えておく
    - (1) いわゆる化粧直しの作業について
    - (2) 所定の書式はあらかじめ確認しておく
    - (3) 文献目録の作成について
  - B. ネイティヴチェック（秘訣1）
    - (1) ネイティヴチェックの落とし穴（私の失敗）
    - (2) 理想的なネイティヴチェックとは
2. モデル論文をよりどころにする（秘訣2）
  - A. モデル論文を見つける
  - B. モデル論文を分析する
  - C. モデル論文で英語データベースを作成する
3. パソコンで何ができるか（秘訣3）
  - A. 自前のデータベースを作成する
  - B. online検索

III. 第2講 学術論文のいくつかの特徴

1. 構成を考える
  - A. 一つの論文には一つの命題(thesis)
  - B. 構成上の自由度の問題
  - C. 自然科学系の論文は一つの単純なひな形
2. 書式の問題
  - A. 所定の書式は何か
  - B. 何をどこまで知っていればよいのか
  - C. 投稿規程を読む

IV. 第3講 実際的なヒント

1. 英文を書く
  - A. アウトライニング（マインドマップの作成）
  - B. センテンスを書く
    - (1) センテンスの基本的構成を考える
      1. 英語らしいセンテンスとはなにか
      2. 主部と述部（何がどうした））
      3. 幹の部分と枝葉の部分
    - (2) 無生物主語を書く
  - C. パラグラフを書く（秘訣4）
    - (1) 英語論文はパラグラフが基本単位であることを認識する
    - (2) パラグラフの構成
      1. トピックを示す
      2. トピックを支える
2. ロゴスによって導かれるライティングのための英語表現（秘訣5）
  - A. 形式・構成にかかわる英語表現
    - (1) 表題を書く
    - (2) 注を付ける
    - (3) 引用する
    - (4) 図を示す
    - (5) その他

- B. 情報・論点の整理にかかわる英語表現
  - (1) 研究を紹介する
  - (2) 描写する・説明する
  - (3) 項目を整理する
  - (4) 考察の成果・限界を示す
  - (5) その他
- C. 論述のコントロールにかかわる英語表現
  - (1) 導入する
  - (2) 前後を参照する
  - (3) 話題・論点を取り上げる
  - (4) 論述を区切る
  - (5) 注意を喚起する
  - (6) その他
- D. 考察にかかわる英語表現
  - (1) 要点を指摘する
  - (2) 同意する・反対する
  - (3) 判断を下す・結論付ける
  - (4) 論理表現の様々
    - 1. 推論する
    - 2. 因果関係を述べる
    - 3. 原因・理由を述べる
    - 4. 比較・対照する
    - 5. 逆の内容を述べる
    - 6. その他
  - (5) その他